

2015 - 2016年度

国際ロータリー第2660地区ローターアクト

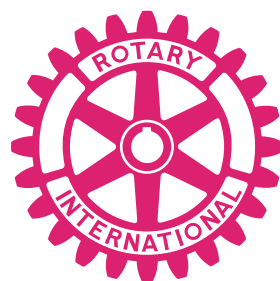
年次報告書

地区年次大会報告書

地区報

Rotaract

Rotary Club Partner



目 次

2015 - 2016 年次報告書

地区ターゲット・地区ローターアクト代表挨拶	1
地区役員紹介	2
ガバナー 挨拶・地区ローターアクト委員長挨拶	4
地区ローターアクト委員会紹介	5
地区行事報告	6
ゾーン行事報告・ゾーンターゲット	13
講習会報告	14
その他行事報告	15
ロータリークラブ行事参加報告	16
周年記念式典報告	18
会計報告	20

地区年次大会報告書

大会テーマ・プログラム	21
第一部	22
第二部	26
卒業式・懇親会	28
地区年次大会実行委員長謝辞	29
地区年次大会会計報告	30
芳名録	31

地 区 報

地区報	34
-----	----

編 集 後 記

編集後記	36
------	----

地区ターゲット・地区ローターアクト代表挨拶



地区ローターアクト代表
白川 史人 (枚方 RAC)



2015 - 2016年度地区ローターアクト代表の白川です。
2015 - 2016年度ローターアクト地区役員会は、以下のことをテーマに地区運営に取り組んでまいりました。

①個々のクラブでは実現しにくい、地区内外のつながりを創出する。

(地区内・地区外のローターアクター・ロータリアン・その他団体との出会いの場の提供)

②ローターアクト活動に取り組む上での地区内各クラブ・会員のモチベーションの創出

その上で、地区ターゲットを「結～orinas～」とし、「地区役員会と地区内各クラブとの一体感」「地区内・地区外のローターアクター・ロータリアン・その他団体とのつながり」を意識してまいりました。ローターアクトの活動の主体は、個々のクラブであり、それぞれの会員であるという考えのもと、トップダウンの指揮系統の地区運営ではなく、出来るだけクラブ、会員に近い距離で、それぞれが望むこと、取り組みたい活動に焦点を当てて運営に臨んできました。これらの方針が少しでも地区内の会員に伝わっており、また本地区ローターアクト活動の活性化に寄与できておりましたら幸いです。

地区役員の中で地区代表の役割は、地区全体の方向性を示し、メンバーを引っ張っていくことです。ロー

ターアクト活動の活性化に誰よりも熱い気持ちを持ち、辛い時や不本意な思いの時にも、そのことを最優先に考え、行動できる人が地区代表になるべき人なのだと思います。活動の中では意見が割れたり、思わぬ障害に出くわしたり、いろいろなことが起こります。リーダーシップとは何か？それは答えのない問いであり、必ずしもリーダーが何かの能力に秀でている必要はないと思います。大事なことは、困った時や迷った時に、周りに助けてくれるメンバーがいること。そしてその仲間を信頼し、助けを求める勇気を持つこと。そのためには、普段からできるだけ「人の声に耳を傾けていること」が必要なのだと思います。ローターアクトという世界では、望めば誰でもリーダーの経験ができ、失敗の中でたくさんの学びを得ることができます。ぜひ果敢にリーダーという立場に挑戦してください！

最後になりましたが、2015 - 2016年度のローターアクト地区運営にあたり、ご指導頂きました丸尾地区ローターアクト委員長を始めとする地区ローターアクト委員会のみなさま、ご協力頂きました地区内外のロータリアン・ローターアクターの皆さまに感謝申し上げますとともに、当地区ローターアクトの益々の発展を祈念致しまして、代表の挨拶とさせていただきます。

地区役員紹介

地区幹事

久保 義次

(茨木 RAC)

今年度1年間、白川代表が地区ターゲット「結～orinas～」に込めました想いが皆様に伝わります様、地区役員一丸となり企画・運営に務めてまいりました。

地区幹事として、皆様から気軽に相談いただける存在であり、また少しでも白川代表の支えになれたのであれば嬉しく思います。

1年間で本当に多くの方と出会い、多くのことを学ばせていただきました。

地区幹事としての私を支えてくださいました、提唱ロータリークラブをはじめとするロータリアンの皆様、ローターアクターの皆様、心より感謝申し上げます。



地区副幹事 (大阪北ゾーン)

佐渡 佳苗

(大阪中央 RAC)

地区副幹事 (大阪北ゾーン) として、地区幹事の補佐、また大阪北ゾーン代理とともに大阪北ゾーンの日々の運営に携わってきました。毎月の会長会準備では、事前に高士代理と打合せをし、今月の会長会はどう進めるかよく議論したことが思い出です。地区役員をしながら自クラブでは会長を務めていたこともあり、大阪中央RACのメンバーには大変支えていただきました。大阪中央RACがホストを務めた第一回地区献血では、年度初めの地区行事で混乱もありましたが、OB・OGの方にもご協力いただき乗り切ることができました。



地区副幹事 (大阪南ゾーン)

關 悠介

(大阪東 RAC)

私の業務は、大阪南ゾーン代理と地区幹事のサポートです。主に、大阪南ゾーン代理と、毎月の会長会の企画・準備・運営をしていました。ゾーン代理を中心とする運営を、私は裏方として、会長会の議事録、各種連絡、地区表彰のポイント計算等、各種フォローに徹してきました。

目立ちにくい立場ですが、地区のアクターが楽しく、充実した1年を過ごしてもらえるように、影で地区を支えることにやり甲斐を感じていました。

行事を重ねるごとに地区役員だけでなく、各会員が成長していく姿を見るのが楽しみでした。皆さん1年間ありがとうございます。



地区副幹事 (広報)

山内 美佐子

(大阪 RAC)

私の主な役割は、地区幹事のサポートと広報活動、本報告書の取りまとめです。地区内RACはもちろん、私たちを支えてくださっているRCの方々や、より多くの方々に私たちの活動を知っていただけるよう、地区行事の内容をホームページやFacebookに掲載したり、RCのガバナー月信に掲載していただいたりしました。

また、地区年次大会で総司会を務めたことは、私にとってとても貴重で素晴らしい経験になりました。大変緊張しましたが、皆様にあたたかく見守っていただけたことが力になりました。

一年間、本当にありがとうございました。



地区会計

堤 悠美子

(大阪御堂筋本町 RAC)

地区会計は地区予算の出納管理や地区行事の会計報告の最終確認など、地区内の会計に関わる業務を行う役職です。また昨年は通常業務だけではなく、今までいろいろな団体や企業で会計を担当してきた経験を活かし、RAC会計の整備にも取り組みました。印象に残っているのは、海外研修で予算管理や現地RACとの金銭面のやり取りを行ったこと。初めての経験ばかりで責任も大きかったですが、調べたり工夫をしたり、周りにも助けてもらいながら向き合えたことが、とても楽しく、また学びの多い貴重な経験となりました。1年間ありがとうございました。



大阪北ゾーン代理

高士 夏菜子

(大阪西 RAC)

大阪北ゾーンの11クラブのまとめ役として、どうすれば各クラブがより良くなるかを考えて、佐渡副幹事と共に毎月会長会の運営をしてきました。会長をはじめ、各クラブの新人会員と一緒に運営した北楽フェスタ、担当地区役員であった大阪梅田RACホストの世界RACDAYなど、どの行事、会の運営についても、至らなかった点は多かったかもしれませんが、協力、支えてくれた皆様、本当にありがとうございました！

一年間、この役職を経験し、誰かの役に立つにはどうしたら良いかを常に考える姿勢と、それを発信するための術を身につけることができたと思います。



大阪南ゾーン代理

松久 曜子

(大阪天満橋 RAC)

大阪南ゾーンのターゲットは「**できた。**」。意気込みだけで終わらない結果を出すゾーンを目指しました。会長会ではできたこと、できなかったことを発表して、常に結果を意識する環境を作りました。

一番の思い出は、地区年次大会での優秀クラブ1~3位が南ゾーン独占！各クラブがRACに真摯に向き合った結果だと思っています。最後の会長会での達成感に包まれた雰囲気は忘れることができません。

地区RA委員会、大阪南ゾーン会長、自クラブの大阪天満橋RAC、そして最強のパートナー副幹事 關さんには感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました！



地区ローターアクト代表ノミニ

大角 慶規

(大阪東 RAC)

地区RA代表ノミニを経験してこの役職は、みんなと成長していくための役職だと思いました。1年間、地区役員会への出席、毎月開かれる両ゾーンの会長会にほとんど出席し、みなさんと様々なことを学び、各種行事に全て出ることにより、RACメンバーをより多く知りました。一番印象に残っているのは、やはりフィリピンの海外研修。英語しか通じない中で海外のローターアクターとやりとりして作るオリジナルの海外研修は、他ではできない体験となりました。

2016・2017年度は、学んだことを活かし、より良い地区にするため邁進していきたいと思っています。

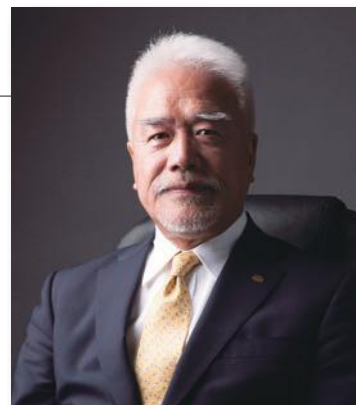


ガバナー挨拶・地区ローターアクト委員長挨拶

ガバナー

立野 純三

(大阪 RC)



2015 - 16年度国際ロータリー第2660地区ローターアクト代表白川史人さん、久保地区幹事並びに役員の皆様方、そして各クラブの会長、幹事役員の皆様方、ローターアクトの皆様方、本年度卒業されたローターアクトの皆様方、一年間ご苦労様でした。この一年、皆様と一緒に活動が出来たことは、私の誇りです。心より感謝申し上げます。

主な活動として、夏・冬の献血運動で今回は従来よりも採血会場を拡大して良い結果を上げられ、大和川・石川クリーン作戦では、ロータリアンと協力をして地域に貢献されました。海外研修では、フィリピン・ネグロス島を訪問して、現地のローターアクトの交流によって得難い国際理解や経験をされたことと思います。

また、5月22日に関西外国語大学・中宮キャンパスで素晴らしい地区年次大会を開催され、私も出席をさせていただきましたが、各クラブの年間活動報告をお聞きして、改めて同年代の若者達が普通に生活しては経験しようとしてもすることが出来ない地域に密着した素晴らしい各種の奉仕活動を経験しておられることに驚かされました。ぜひ、ローターアクトの皆さん、卒業された皆さんも昨年度誕生しました「地区学友会」に積極的に参加をしていただいて、今後も推奨クラブや地区での活動とご活躍をお願いしたいと思います。

本年度は白川代表がローターアクトを大きく変化されました。ロータリーも今、RIと共に大きく変化をしております。この流れを変えることなく時代にあった魅力あるローターアクトクラブに更なる進化を遂げていただけることを願っております。

最後に、ローターアクトでの貴重な経験を、今後の人生に活かして社会貢献してもらえんことを期待しております。

地区ローターアクト委員長

丸尾 照二

(大阪御堂筋本町 RC)



今年度の地区ローターアクトのターゲットを「結～ orinas～」とし、「地区役員会と地区内各クラブとの一体感」「地区内・地区外のローターアクト・ロータリアン・その他団体とのつながり」を目指して白川代表は活動をし、地区役員と力を合わせ一年間本当に努力してきました。

一つ一つの地区行事につき事業内容、費用対効果を毎月の地区ローターアクト委員会との合同会議において検討を重ね、充実した活動内容を実施してきました。具体的には7月と2月の地区献血では昨年以上の受付701名、採血558名の実績を残し日本赤十字社から感謝状を頂きました。海外研修はフィリピン・ネグロス島のシライRACとの交流を通して、現地での奉仕活動や文化交流を行い国際感覚の向上に努めました。四地区合同情報交換会・交流会や全国研修兼APRRRCにも積極的に参加し全国及び各国のRACとの交流にも大きな実績を残しました。年次大会では、ホストの枚方RACと関係のある関西外国語大学での開催に挑戦し、見事に手作りの大会を成功させました。結果として全RACから頂いていた年次大会分担金を返金することが出来ました。リーダーシップ・フォーラム、新人研修会でも初めて各提唱RCからローターアクト委員長にご出席頂き、RAC会員との関係強化・RAC発展のため、ローターアクト委員長の例会や行事への出席、強力な支援をお願いしました。

白川代表始め地区役員の献身的な努力は変化を求められているロータリーに大きな実績を残しました。指導してきた地区ローターアクト委員会としても大きな喜びであります。私は二年続けての副委員長と今年度の委員長を通して熱い心でRACの皆さんと接してきましたが、充実した年月を経験させて頂きました。心より感謝しております。

立野ガバナーはじめとするロータリアンの皆様、ローターアクト委員会の皆様、ガバナー事務所の皆様、ローターアクトの皆様、本当にありがとうございました。

地区ローターアクト委員会紹介



副委員長
栗村 卓家
(大阪西 RC)



副委員長
末松 大幸
(大阪淀川 RC)



副委員長
坂田 淳一
(枚方 RC)



委員
田中 実
(大阪北 RC)



委員
山本 博之
(大阪東 RC)



委員
舩 律子
(大阪西南 RC)



委員
岡村 良弘
(大阪南 RC)



委員
青井 秀浩
(池田くれは RC)



委員
山中 直理
(大阪 RC)



委員
中島 清治
(大阪天満橋 RC)



委員
宮野 純
(大阪北 RC)



委員
鈴木 一正
(茨木 RC)

地区行事報告

◆第一回地区献血

と き：2015年7月12日（日）

場 所：難波グリーンガーデン、京橋駅前広場、京阪樟葉駅前、イオンモール大日

ホスト：大阪中央RAC

参 加：計約140名（RAC約100名（RAC OB・OG含む）、RC12名、IAC29名）

受 付：300名 採 血：245名

- | | | |
|-------------|--------|--------|
| ・難波グリーンガーデン | 受付：69名 | 採血：60名 |
| ・京橋駅前広場 | 受付：77名 | 採血：63名 |
| ・京阪樟葉駅前 | 受付：76名 | 採血：54名 |
| ・イオンモール大日 | 受付：78名 | 採血：68名 |

医療現場で需要が高まっている400mlの輸血量確保と地区内RAC会員がRC・IAC会員の皆様と協力して一つの奉仕活動に取り組むことでロータリーファミリーの繋がりを強め、本年度地区ターゲット「結」を実現させる第一歩にすることを目的としました。

「献血」と書いたパネルを掲げながら大きな声で呼びかけると同時に、献血とRACについてより周知していただけるよう、概要を書いたポケットティッシュのうちわも配布しました。呼びかけだけでなく、多くのRC・RAC会員が実際に献血も行うなど、全員が積極的に活動に取り組むことができたと思います。

今回初の試みとして、活動中に写真をたくさん撮りリアルタイムで次々とFacebookに掲載し、RC・RACの広報活動にも努めました。



◆全国統一アクト

と き：2015年9月13日（日）

場 所：吹田さんくすホール

ホスト：関西大学RAC

参 加：計98名（RAC80名、RC15名、IAC2名、講師1名）

「全国統一アクトの日」とは、9月10日【=アクト(9)ト(10)】にもっとも近い日曜日に全国のRACが奉仕活動を行い、市民へのアピール及びローターアクターの意識向上を図るという趣旨のもと開催されます。

今回は、関西大学人間健康学部准教授の安田忠典様を講師にお招きし、人と共に生きることについて学ぶというコンセプトにて開催いたしました。安田先生の専門である「アドベンチャープログラム」を通して、見ず知らずの



他人同士が同じチームとして行動する際、打ち解けあって協力し良いパフォーマンスを出すにはどうしたら良いか、実際に体を動かしながら体験し学ぶというものでした。普段同じ地区で活動しながら、なかなか交流する機会のないローターアクター同士や、ロータリアンやインターアクターの皆さまとの交流・共同作業を通して、ローターアクターとして身につけるべきリーダーシップとはどういったものかを改めて考える良いきっかけとなりました。

◆海外研修

と き：2015年11月21日（土）～24日（火）

訪問先：フィリピン共和国 ネグロス島 シライ

参 加：計22名（RAC20名、RC2名）

海外研修は、以下の3つの目的で第2660地区ローターアクトでは毎年行っています。

1. 訪問国のローターアクターとの交流
2. 現地ローターアクターとの共同奉仕活動
3. 研修参加者が和やかで友好的な雰囲気を持ち、安全で秩序ある団体行動を続ける為に、研修プログラムを精力的かつ主体的に消化し、参加者全員が有意義な海外体験を積み、今後における国際奉仕活動の学習を行うこと



太陽光電球寄贈時の記念写真
現地RAC会長と白川代表

今年度の行先は、国際ロータリー第3850地区フィリピン共和国 ネグロス島 シライRAC。

今年度の海外研修は、ローターアクト活動の核となる社会奉仕・国際交流・親睦・専門知識開発の4つの活動がバランス良く出来たのが特徴です。また、現地の環境NGOで働いておられる日本人の倉田麻里さんも一部プログラムに同行して頂き、非常に濃厚な内容となりました。

【社会奉仕分野】

- ・ Spark Up Dreams, Light Up Homes Project：現地のローターアクターが行う貧しい農村に太陽光電球を寄贈する活動で、私たちはシライ市からバスで1時間程度離れたパタッグという農村の村に訪問し、50個の太陽光電球を寄贈しました。
- ・ マングローブ植樹：現地の日本人倉田さんと共に現地のマングローブ植樹活動のお手伝いをしました。
- ・ RotaCart and Feeding Program：バラリン村というシライ市内から少し離れた村の小学校に訪問し、子供たちに教材や給食を支給したり、子供たちと一緒に遊んだりしました。



マングローブ植樹活動

【国際交流・親睦分野】

- ・ 研修内容の設定：ローターアクトの海外研修は、航空機のチケットだけをとって、研修内容は現地のローターアクターと英語でやりとりし、オリジナルの研修プログラムを作成しています。
- ・ 食事を通しての交流：Welcome Dinnerでは現地のローターアクターと夕食を取りながら、英語で参加者自己紹介、男女別出し物披露等を行い、距離がぐっと近づきました。三日間の昼食と夕食は現地のローターアクターと共にし、英語での密な交流が出来ました。



RotaCart and Feeding Program集合写真

年次報告書

【専門知識開発分野】

- ・ Clash of Cultures：パタッグで日本とフィリピンの相互の文化を伝えるプレゼンテーションを行いました。日本側のプレゼンでは、日本の魅力を伝えるため、英語でプレゼンし、折り紙を教えたり、和菓子やお茶を振る舞い日本の食文化等を伝えました。
- ・ 文化遺産ツアー：シライ市は文化遺産が有名な都市なので文化遺産ツアーとしてBALAY NEGRENSE、THE RUINSを見学し、現地の歴史・文化を学びました。



折り紙を教えている様子

～オリエンテーション～

海外研修に向けてオリエンテーションを3回実施しました。

・ 第一回

と き：2015年9月26日（土） 場 所：ガバナー事務所

参 加：計20名（RAC17名、RC1名、ゲスト2名）

①海外研修概要説明・オリエンテーションの今後の流れの説明、②参加者自己紹介、③フィリピンの魅力（衣食住・文化）について卓話（大阪大学大学院 博士課程 ロニーロ様）&質疑応答、④次回のチームプレゼン説明・プレゼン準備・テーマ決め

・ 第二回

と き：2015年10月17日（土） 場 所：ガバナー事務所

参 加：計25名（RAC20名、RC2名、ゲスト3名）

①株式会社日本旅行 吉房様からのフィリピンの基本事項説明、②チームプレゼンテーション、③発表後、投票による最優秀プレゼン決め、④welcome partyでclash of culturesの出しものの検討



・ 第三回

と き：2015年11月7日（土） 場 所：ガバナー事務所

参 加：計26名（RAC20名、RC3名、ゲスト3名）

①最終確認、②2グループに分けてのフィリピン人講師による現地語講座、③welcome partyでclash of culturesの出しものを練習、④参加者それぞれの「結＝絆を結ぶ言葉」をのせた旗の作成



1月には新年会を兼ねた解団式を実施

◆四地区合同情報交換会・交流会

と き：2015年12月19日（土） 場 所：薬業年金会館 301号室・401号室

ホスト：第2660地区（情報交換会部門）、第2640地区（交流会部門）

参 加：①情報交換会部門 計31名（RAC22名、RC9名）

②交流会部門 計52名（RAC38名、RC13名、RAC OB・OG1名）

四地区合同情報交換会・交流会とは年に一度、第2640地区（大阪南部・和歌山）、第2650地区（福井・滋賀・奈良）、第2660地区（大阪北部）、第2680地区（兵庫）の関西近隣四地区が集まり、情報交換や、地区を超えた活動・交流を図ることを目的としております。

①情報交換会部門では当地区がホストとなり、事前アンケート（地区の方針、開催行事、地区の構成や会員数の推移等の詳細データ）を元に、地区内で抱えている問題点や取組、手法について情報交換・議論を交わしました。また、同じ役職同士に分かれ、業務内容や工夫している事、大切にしている事、抱えている問題について意見交換を行いました。当地区としては、インターアクトとの関係強化や会員増強への取組と課題を得ることが出来ました。

②交流会部門では第2640地区がホストとなり「END POLIO NOW ROTARACT」を掲げ、第2640地区財団委員長中井様よりポリオについてご講演いただきました。その後、財団委員の方を各テーブルグループに交え、ロータリーの重点6分野＋最重要目標であるポリオ撲滅運動について、ロータリーのパートナーであるローターアクトとして何が出来るのかをディスカッションし、発表用ポスターを作成しました。ポリオについての知識、ロータリーの取組を知る機会となり、今後の我々の活動への一つのヒントとなりました。



◆地区連絡協議会

と き：2016年1月24日（日） 場 所：辯天宗 冥應寺

ホスト：茨木RAC

参 加：計62名（RAC50名、RC12名）

本行事は、①北・南各ゾーンの会長幹事会にて意見交換や情報共有を行うこと、②各クラブ会長・幹事の自クラブに対する理解や問題認識を確認し、下半期の活動に活かすこと、③合同例会等、他クラブとの活動の成果確認・企画立案をし、今後の他クラブとの活動に活かすことで地区ターゲット「結」を達成すること、を目的とし実施しました。



北・南ゾーンに分かれ会長幹事会を開催後、プログラム①「会長・幹事相性チェック」では、会長・幹事の認識を確かめ合うためクイズを7問出題しました。プログラム②「フィーリングカップルその後～あれから君は～」は、昨年度6月に開催した地区リーダーシップ・フォーラム、新人研修会内プログラムの続編で、プログラムがその後のクラブ活動に活かされているかどうかの確認とともに、各クラブが合同例会の企画案の発表を行いました。

◆第二回地区献血

と き：2016年2月14日（日）

場 所：難波グリーンガーデン、京橋駅前広場、京阪樟葉駅前、イオンモール大日、千里中央 阪急千里前

ホスト：大阪天満橋RAC

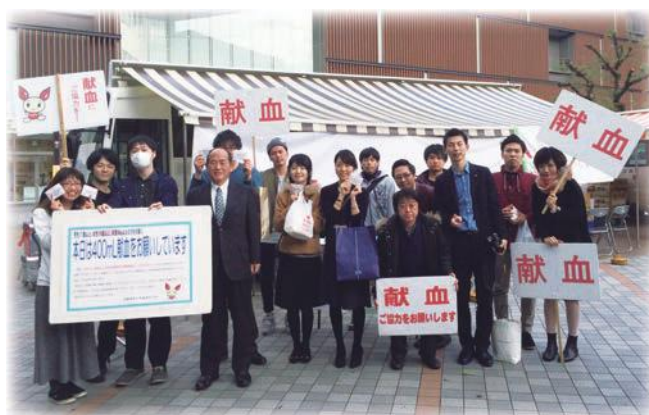
参 加：計201名（RAC116名、RC34名、RAC OB・OG4名、IAC32名、ROTEX12名、ゲスト3名）

受 付：401名 採 血：313名

・難波グリーンガーデン	受付：86名	採血：73名
・京橋駅前広場	受付：87名	採血：68名
・京阪樟葉駅前	受付：78名	採血：58名
・イオンモール大日	受付：75名	採血：57名
・千里中央 阪急千里前	受付：75名	採血：57名

過去最大の5箇所での献血を試みました。結果、総勢313名もの方々にご協力いただき、夏と合わせて558名と、目標の500名を上回ることができました。

献血が一人ひとりにとって継続的なものになり、一人でも多くの命を救えるものになるよう願いを込めて、献血をPRするポケットティッシュや昨年度にRC地区社会奉仕委員会が作成したトートバッグ・絆創膏を配布しました。また、RACの概要を記したカイロも配布し、第一回に引き続きリアルタイムで本活動の写真をFacebookに掲載するなど、RACのPR活動も併せて行いました。当日がバレンタインデーだったこともあり、献血協力者にはRCやRACのシンボルマークを掲載したチョコレートをプレゼントしました。



◆世界RAC DAY

と き：2016年3月13日（日）

場 所：大淀コミュニティセンター「講堂」

ホスト：大阪梅田RAC

参 加：計78名（RAC66名、RC8名、ゲスト4名）

1993年に国際ロータリー理事会は、世界初のノースシャーロットRACが認証された3月13日を記念して、その後1週間を「世界ローターアクト週間」に指定し、毎年仲間意識の向上とRACのPRを目的とし、世界各地で「世界RAC DAY」の活動を行っています。当地区では、本年度はまさに3月13日に、大阪梅田RACがホストを務め、世界の現状を知るための体験型研修プログラムを企画しました。



メインプログラム①では、タイ王国チェンライRC2013 - 2014年度会長の原田義之様より、原田様のタイにおける奉仕活動のご講演を頂戴しました。メインプログラム②では、コミュニケーション不足により人間関係に悩む人が増えていることから、「世界の遊び」を通じてコミュニケーションを取りました。

◆地区リーダーシップ・フォーラム、新人研修会

と き：2016年6月12日（日）

場 所：大阪市立中央区民センター

ホスト：大阪東RAC

参 加：計140名（RAC116名、RC21名、RAC OB・OG3名）

本行事は、将来におけるRAC活動の中心となるような人材を育成することを目的とし、次年度への引継ぎや会員として必要な情報や指針を示す行事です。出席義務者は、各RAC今年度・次年度の三役（会長・幹事・会計）、各委員会次年度委員長、及びRAC入会1年未満の新入会員です。

今回は、全体会にて、次年度の地区ターゲット・活動方針の発表をすることに加え、赤十字血液センターの安原様より献血について講話をしていただきました。また、分科会を3部門に分け、理事役員部門では理事役員にRAC運営の基本的なルール・知識をテストし、委員会部門ではロータリアンやRAC OB・OGから過去の奉仕活動について話を伺い、新人部門ではRAC基礎講座を受講後、RACボードゲームで交流しました。全体会での次年度の方針・講和を伺い、各部門で得た知識・交流を糧に、各々が次年度への思いを新たにしましたことと思います。年度最後の行事として、次年度へ「結」ぶことができた行事となりました。



◆東北支援事業

と き：2016年8月27日（土）～28日（日）

場 所：ロータリーハウス（女川町立女川第3小学校跡地）

参 加：計33名

（・2660地区RAC9名、RC1名 ・2520地区RAC9名、RC4名 ・2530地区RAC4名 ・ゲスト6名）

当地区の継続事業として行ってきました東北支援事業を、以下の通り実施しました。

【目的】

- ①東日本大震災被災地の復興に貢献できる活動を行う。
- ②被災地の復興状況やニーズを知り、自分たちにできることを考えることで、今後の当地区各クラブの奉仕事業発展のヒントを得る。
- ③現地ロータリー（仙台青葉RC）、ローターアクト（2520地区岩手宮城・2530地区福島）との交流・情報交換。

【活動内容】

- ・当時被災し、避難所として使用されていたロータリーハウスに宿泊し、漁船をモデルに作成したモザイクアートの絵と、チェキで撮影した参加者の写真にそれぞれがコメントを書いて作成したアルバムを、管理人であるご夫妻へプレゼント
- ・石巻市立大川小学校跡地視察及び献花
- ・ロータリーハウス内の清掃活動、ロータリーハウスの庭や神社参道脇の草取り
- ・管理人ご夫妻、仙台青葉RC大江様より震災当時の様子、現在の状況についての卓話
- ・シーパルピア女川まちなか交流館にて語り部体験
- ・管理人ご夫妻、仙台青葉RC、他地区（2520地区岩手宮城・2530地区福島）RACとの親睦交流会（全員でカレー、鶏鍋を調理し、第2660地区よりたこ焼きを振舞いました。また、仙台青葉RCよりいただきました鶏の調理体験を行いました。）



現地の様子は、建設機械が至る所に見られ、ハード面での復旧が進んでいるように思われる反面、現地の方々のお話を伺う限り、震災の傷跡は心に深く刻まれているように感じました。私たちに出来ること一つ一つの影響力は小さいかもしれませんが、今回の経験を周囲に伝えること、そして私たちに出来ることを考え、継続することを通して、震災の復興に少しでも貢献したいという気持ちになりました。後日参加者は所属クラブにて活動報告を行い、また、東北支援事業にて得た事を少しでも多くの方に伝えるため、ムービーを作成する予定です。



ゾーン行事報告・ゾーンターゲット

◆北ゾーン行事「北楽フェスタ」

と き：2016年2月6日（土）

場 所：港近隣センター 講堂

参 加：計40名（RAC37名、RC3名）

本行事は、企画力、運営力並びにリーダーシップ力を養うと共に、地区内ローターアクターとの交流を深めることを目的とし、北ゾーンの各クラブの新人が主体となり、行事の企画、運営を行うものです。



今年度は、赤組白組に分かれて、ローターアクターに必要な7つの能力を身につける為のゲームを実施しました。7つの能力として、①絵しりとりによる「伝達能力」、②〇×クイズによる「知力」、③閉眼足踏みによる「体力」、④新聞輪くぐりによる「結束力」、⑤借り人競争による「スカウト力」、⑥新聞紙に何人乗れるかによる「発想力」、⑦ジェスチャーゲームによる「表現力」を新人がそれぞれ担当し、責任を持って実施しました。参加者の皆さまには能力を身につけつつ楽しんで頂けたのではないかと思います。

北ゾーンターゲット

「活+」

活動、活発、活躍、活気、就活、生活など…

「地区の活性化」を図る上で、ローターアクター1人1人が「活」という漢字に何かを+（プラス）して、自分ならではの目的、目標、意義を持って活動してほしいと思い、このターゲットとしました。

目的を持って活動することで、ローターアクトの活動を通して得られることは増えると思います。みなさん1人1人の「活+」を考え、達成していきましょう。

そうして得られたことを仕事や学業に活かしていきましょう！

南ゾーンターゲット

「できた。」

ローターアクトという場を『自己成長の場』と捉えて、より高みを目指して活動できるように、各会員が目標を設定して結果を意識することで自己成長につなげることができると考えました。

「～していきましょう」と呼びかけるだけのターゲットではなく、「～できた。」と過去形にすることで、結果を出すことを意識しました。目標を掲げて終わるのではなく、しっかりと自ら積極的に動いて結果を出すことができる一年にしましょう！

◆南ゾーン行事「南の祭」

と き：2016年2月20日（土） 場 所：多根総合病院

参 加：計67名（RAC61名、RC4名、RAC OG1名、ゲスト1名）

本行事の目的は、大阪南ゾーン8クラブ（東大阪RAC・大阪RAC・大阪東RAC・大阪御堂筋本町RAC・大阪南RAC・大阪西南RAC・大阪天満橋RAC・大阪淀川RAC）の会長と新人2名で一つの行事を企画運営することで、行事がどのように開催されているのかを学ぶことです。今年のテーマは「ゆるりんピック」！老若男女関係ないオリジナルのゆる～いスポーツをしました。

当日は雨天にもかかわらず、ロータリアン、OG、大阪北ゾーンの会員含め60名を超える選手が集まりました。①「進化じゃんけん」、②「ピアボン」、③「歩数計ダンス」、④「ひらひらり」、⑤「ぐるぐるリレー」、⑥「だるまさんがころんだ + a」の6種目で競い合いました。行事は円滑に進行し、クラブ同士の横のつながりも強化することができました。



講習会報告

◆第一回会計会

と き：2015年9月29日（火） 場 所：ガバナー事務所

参 加：計19名（RAC15名、RC3名、RAC OB・OG1名）

第一回会計会は各クラブの会計を担当する8名に集ってもらい、会計管理の現状や課題点の情報共有の場として開催されました。事前に全クラブから提出して頂いた会計についてのアンケートを元に、当日は公認会計士をされている地区ローターアクト委員の鈴木一正様にもアドバイスをいただきながら、担当者が抱える苦労やクラブの課題点・不足しているツールや体制などを発言してもらいました。「幹事との連絡がうまくいっていない」「引き継ぎがうまくいっていない」「提唱RCへの報告がうまくできていない」など、どのクラブも会計に苦労している様子が見られました。



RACの会計は会計の経験や知識がない人が突然任されることも多く、問題が起こりやすいのが実情です。提唱RCと信頼関係をもち、有意義な活動を行うためにも、予算の管理や報告など地区で各クラブの会計レベルの統一を進めていくことが重要であるという認識を、参加者で共有する会となりました。

◆システム講習会

と き：2015年8月24日（月） 場 所：ガバナー事務所

参 加：計19名（RAC17名、RC1名、RAC OBI1名）

幹事業務の補助ツールの基本的な使用方法やルール説明に加え、GmailやGoogleカレンダーのその他機能についての解説（幹事業務軽減が目的）、また今年度から新しく実装した例会報告書印刷用フォーマットについての解説に加え、新しくなったローターアクトの公式ロゴマークの使用規定について解説しました。

また、地区・各クラブ幹事間での情報交換、身近に質問・相談が出来るツールとして、幹事グループLINEを作成しました。

幹事業務を補助するためのツールが、業務を行ううえで重荷にならない様、出来る限り分かり易く解説し、クラブ毎で工夫している点や悩んでいる点について意見を共有する場となりました。

◆新人会

と き：2016年1月26日（火）

場 所：大阪産業創造会館

参 加：計48名（RAC42名、RC2名、
RAC OB・OG4名）

本行事は、①RACに入会して2年未満の方、②RACについてよく分かっていない方、③RACについてよりよく知りたい方を対象に実施しました。



「名前リレー」と称した自己紹介後、「RAC基礎講座～RACについて知識を深めよう！～」と称し、ロータリークラブの概要から、RACの位置付けや構成・目的、地区行事の説明を行いました。基礎講座の後は、「RAC応用講座～RACの活動から何を学べるの？人生にどう影響するの？～」と称し、2013 - 2014年度地区役員6名よりRAC活動についてお話を伺いました。

◆第二回会計会

と き：2016年5月30日（月）

場 所：大阪産業創造館 5階研修室A

参 加：計42名（RAC40名、RC2名）

第一回会計会では地区の会計レベル統一に向けて、「会計業務マニュアル」や「引き継ぎのサポート」が必要であるとの声が多く聞かれました。そのため、決算報告と担当の引き継ぎを1ヵ月後に控えるこの時期に、今年度・次年度の会計担当者に集ってもらい、年間業務の流れの確認と引き継ぎを行ってもらおう場を設定しました。また、地区行事ホストの際の会計報告についての説明や会計年間スケジュール表の配布、RAC会計用の管理ツールの紹介も同時に行いました。引き継ぎの時間では、引き継ぎ項目のチェックリストにチェックを入れながら、新・旧担当者で順調に話を進めている様子が見られ、疑問点を年度開始前に洗い出すことができているように思います。この2回の会計会の取り組みが、各クラブの会計を安定させ、今後の有意義な活動のベースとなればと思います。



その他行事報告

◆第28回全国ローターアクト研修会並びに第13回アジア太平洋地域ローターアクト会議（APRRC）

と き：2016年3月18日（金）～21日（月・祝）

場 所：グランドプリンスホテル京都、国立京都国際会館

2650地区がホストクラブとなり開催された全国研修でしたが、APRRCと同日開催という初の試みでした。

初日のウェルカムパーティーは全国の名産品が揃い、まるで物産展のような賑わいでした。

2日目は「自分の目で見て、耳で聞いて、実際に体験する」五感をフル活用した内容でした。基調講演は、英語で聞く落語や各国のRACの活動内容を報告しあうカントリーレポート、またワークショップでは、けん玉と折り紙を通じて日本の文化に触れる文化体験、そしてカルチャーナイトでは各国の民族衣装やダンスで大変盛り上がり、京都にいながらにして海外を感じることができました。

3日目はグループに分かれて観光です。渡月橋などの観光地を案内しました。

今年は、京都が会場だったこともあり当地区から60名を超える参加があり、参加したみなさんはそれぞれに貴重な体験ができたのではないのでしょうか。



ロータリークラブ行事参加報告

◆少年少女ニコニコキャンプ

と き：2015年7月31日（金）～8月2日（日）

場 所：東大阪市野外活動センター 自由の森なるかわ

今年度も例年同様、参加対象の4年生～6年生の小学生、ロータリアン、ローターアクター総勢140名にもなる真夏の山でのキャンプは壮絶な暑さとの戦いでした。私たちローターアクターは各班のリーダー・サブリーダーを任せられ、子供たちと寝食をともにすることで「リーダーシップ」を学びました。

今回のプログラムは、自炊、なるかわ探検隊（山の中のチェックポイントで課題を班員全員でクリアしていくスタンプリアー）、キャンプファイヤーでのスタンツといった班で「協力すること」が常に求められるプログラムでした。



◆①第1回青少年奉仕・ローターアクト正副委員長合同会議

②青少年奉仕部門正副委員長会議・ワークショップ

①と き：2015年9月19日（土） 場所：業業年金会館301号室

②と き：2016年5月21日（土） 場所：大阪YMCA会館2階ホール

①ローターアクターは24名が参加しました。まず、地区ローターアクト代表の白川と地区幹事の久保より、ローターアクトという組織の概要や活動内容について、プレゼンテーションを行いました。その後、ロータリアン・ローターアクターを交えて、主に「企業派遣」を切り口に「ローターアクトの魅力をつたえ、仲間を増やそう！」というテーマのもと、各グループに分かれてディスカッションが行われました。たくさんのロータリアンの皆様が、ローターアクトについて真剣に考え、さまざまな意見を出してくださる光景に胸が熱くなるともに、これから地区ローターアクトの発展にますます貢献したいという思いを新たにしました。

②ローターアクトの一年間の活動を報告させて頂くとともに、次年度の方針等も発表させて頂きました。このような貴重な機会を頂いたことに、心から感謝申し上げます。

◆大和川・石川クリーン作戦

と き：2016年3月6日（日）

場 所：大和川・石川周辺

大阪府並びにその他市町村が主催する「大和川・石川クリーン作戦」は大阪を代表する河川である大和川・石川流域で河川の美化や河川愛護への意識を高め、環境改善を図ることを目的に、河川一帯で一斉清掃を行うイベントです。

当日はRACより24名が参加し、約1時間の清掃活動を他の参加者と共に行いました。多くの参加者が掃除を行うことで、沢山のゴミを回収することが出来ました。

清掃終了後はうどんを頂き、参加者同士親睦を深めました。



◆春のRYLAセミナー

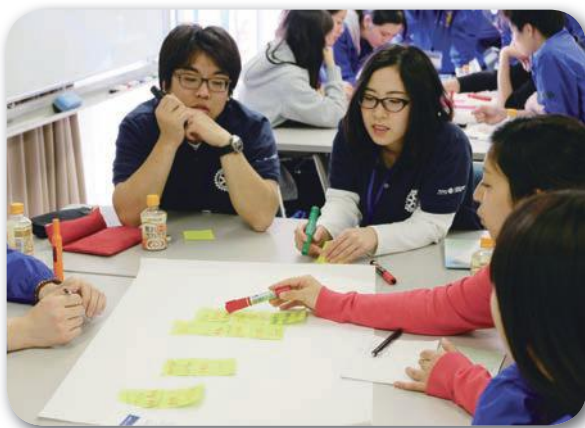
と き：2016年4月29日（金・祝）～5月1日（日）

場 所：ロッジ舞洲

「いのちをつなぐ～感動を行動に～」というテーマの研修でした。

日本赤十字社の安原様、輸血を必要とする病気の子どもの母親の講話を聴き、いのちの大切さ、献血の必要性を改めて痛感すると共に、救命講習を通していのちを救う術を実践的に学びました。

その他、幾つかの研修を終えた後、グループ毎にリーダーシップとは何かを考え発表し、共有しました。この研修で得たことは各々の今後の生活に活かしていきます。



周年記念式典報告

◆大阪淀川RAC 創立30周年記念式典

と き：2015年11月3日（火・祝）

場 所：ホテルグランヴィア大阪

当クラブ創立30周年記念式典にお越しいただいた皆様、誠にありがとうございました。ロータリー事業『米山奨学制度』と、国際交流のつながりで『台湾』に焦点を当てた式典を行いました。当クラブらしさが演出できた式典だと自負しております。

30周年という歴史を築けたのは、ロータリアンの皆様、地区内外のRAC関係者、OB・OGの皆様ののおかげと会員一同、実感しております。これを機に『クラブの活性化』を目標に、より一層精進して参ります。

大阪淀川ローターアクトクラブをこれからもどうぞ宜しくお願い致します。



◆大阪西RAC 創立40周年記念式典

と き：2016年1月31日（日）

場 所：桜橋吉富ビル（桜橋ボウル）5F オレンジホール

創立40周年記念式典にご出席頂きありがとうございました。

多数のロータリアン、OB・OG、ローターアクターにお越し頂きました。

大阪西RC鴻野眞太郎会員によるRAC創立時についてのご講話、35期以前のOB・OGインタビュー動画上映、36～40期活動報告を行い、今年度クラブターゲットの「紡」にちなみ、連綿と紡がれてきた歴史を発表しました。特に鴻野会員の貴重なお話は現役RACにとって大変勉強になり、実りある式典になりました。

メインプログラムでは、切手仕分けボランティアを皆で和気あいあいと行いました。

今後とも大阪西RACを宜しくお願い致します。



◆大阪東RAC 創立40周年記念式典

と き：2016年2月11日（木・祝）

場 所：KKRホテル大阪

「E-style」というテーマに基づき、大阪東らしさを遺憾なく発揮しました。

震災で35周年式典が幻となったため10年分を振り返った活動報告では、歴代会長の皆様にご協力いただきました。OB・OGの皆様には懐かしく、現役会員には目新しく映るものとなりました。

福祉まつりでお世話になっている城東老人ホームの利用者の方々に記念品を作っていただき、当日はお越しいただいた野崎様からもお言葉を頂戴しました。

メインプログラムでは、地震が起こった際に何を優先して持っていくかを考えることをテーマに、コンセンサスゲームを行いました。

また、9名の新入会員を入会式にて迎え、新生大阪東RACのstyleを皆様に披露することができました。

総勢180名もの皆様と式典を迎えることができ、その後の懇親会・二次会まで盛会となりましたことを心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



◆吹田RAC 創立30周年記念式典

と き：2016年3月27日（日）

場 所：ホテル阪急エキスポパーク 星雲の間

創立30周年記念式典はテーマを「和来～warai～」として、皆さんに笑って楽しんでいただくことを心がけて取り組みました。

第一部は式典、女性会員と会長は和服で皆様をお迎えし、祝辞をいただくとともに5年間の活動報告を各会長が行うなど厳かな空気で行いました。第二部はお手伝いをした吹田夢志団の子供達のダンスや、記念品を協賛いただいたロータリアンの会社のPRを兼ねた動画の放映など伝統に則りエンターテインメント性の強いメインプログラムを行いました。たくさんの方のご協力のもと記念式典を執り行うことができたことを感謝しております。



会計報告

[収入の部]		[支出の部]		(単位：円)
収入項目	金額	支出項目	金額	
地区ローターアクト委員会	4,000,000	第一回地区献血	19,920	
地区年会費	950,000	全国統一アクトの日	134,082	
普通預金利息	206	地区連絡協議会	151,409	
2011 - 2012年度 余剰金	15,339	海外研修	961,992	
		四地区合同情報交換会・交流会	47,526	
		アジア第3ゾーン会議	88,330	
		七地区交流会	73,610	
		第二回地区献血	84,383	
		世界RACDAY	95,483	
		全国ローターアクト研修会 (APRRC)	499,350	
		地区年次大会	892,547	
		リーダーシップフォーラム・新人研修会	151,457	
		APRRC	100,000	
		正副委員長会議	8,720	
		東北支援事業	249,353	
		幹事会・会計会	24,634	
		新人会	23,830	
		地区役員渉外費 (各クラブ訪問費)	43,000	
		地区役員渉外費 (周年事業参加費用)	186,810	
		地区役員渉外費 (地区年次大会登録料)	36,000	
		地区役員渉外費 (他地区訪問関連費用)	53,440	
		事務費等 (名刺)	62,856	
		事務費等 (地区ターゲット旗)	30,000	
		事務費等 (名簿)	0	
		事務費等 (地区報)	150,000	
		事務費等 (サーバー代)	21,038	
		事務費等 (電報代)	3,153	
		事務費等 (年次報告書)	300,000	
		事務費等 (印刷代)	29,288	
		事務費等 (雑費)	107,707	
		臨時代表者会議	6,500	
		地区ノートパソコン購入費用	146,380	
		地区旗購入	56,160	
		余剰金	126,587	
収入合計	4,965,545	支出合計	4,965,545	

上記の通り、ご報告致します。

2015 - 2016年度国際ロータリー第2660地区ローターアクト
 地区ローターアクト代表 白川 史人
 地区会計 堤 悠美子

2015 - 2016年度国際ロータリー第2660地区ローターアクト会計監査にあたり、通常実施すべき監査手続きを実施した結果、収入及び支出は適正に計上されているものと承認いたしましたので、ご報告申し上げます。

2015 - 2016年度国際ロータリー第2660地区
 地区ローターアクト委員長 丸尾 照二
 地区ローターアクト委員 鈴木 一正

大会テーマ・プログラム

大会テーマ

「Connect with the Future」

と き：2016年5月22日（日）

場 所：関西外国語大学 中宮キャンパス

ホスト：枚方RAC ホスト提唱：枚方RC

参 加：計296名（RAC198名、RC73名、RAC OB・OG21名、ゲスト4名）

プログラム

■ 第一部

開会点鐘

国歌・ローターアクトソング斉唱

来賓・参加ロータリークラブ紹介ならびに挨拶

地区役員・参加ローターアクトクラブ・OB・OG紹介ならびに挨拶

ガバナー祝辞

パストガバナー祝辞

ホストクラブ会長挨拶

ホストクラブ提唱ロータリークラブ会長挨拶

地区活動報告

クラブ活動報告

地区表彰

ニコニコ報告

講評

閉会点鐘

■ 第二部

開会宣言

メインプログラム

地区ローターアクト委員退任式

次年度地区ローターアクト委員紹介

今年度地区役員謝辞

次年度地区役員紹介

地区年次大会実行委員長謝辞

次年度地区年次大会ホストクラブ紹介

閉会宣言

地区年次大会報告書

第一部

今回は開催場所を大学とし、また準備や運営について自分たちで出来るところは自分たちで行うことで、ローターアクトらしい手作り感の溢れる地区年次大会になったと思います。第一部では、主に開会式、地区行事報告、各ゾーン（各クラブ）活動報告、地区表彰を行いました。開会式では、立野ガバナー、泉直前ガバナー/青少年奉仕部門顧問よりご祝辞を頂戴し、ローターアクターへの期待の込められた激励のお言葉を、身の引き締まる思いでお聞きしました。地区行事報告では、地区行事や地区役員が運営した事業、また各委員会と協力して行った事業などについてご報告させて頂きました。今回は、地区の主体は各クラブであるというコンセプトのもと、地区行事についてはホストを務めたクラブより発表を行い、行事の内容やホストをして良かった点などを報告しました。各ゾーン活

動報告では、各クラブの活動やゾーンごとの行事の報告をしました。大阪北ゾーン・大阪南ゾーン、各クラブそれぞれ工夫を凝らして個性を存分に発揮し、見る者を飽きさせない発表になったのではないかと思います。地区表彰では、一年間を通してローターアクト活動に積極的に参加したか、ローターアクターとして模範となるような活動やクラブ運営を行ったか、また地区ターゲットに沿って活動したかという観点で、クラブや個人を表彰しました。今回壇上が溢れるほどたくさんの方が受賞され、一年間の努力や成果についてお互いに確認し、称え合うことができました。次年度に向けて、さらにモチベーションを高めてローターアクト活動に取り組む契機になったのではないかと思います。



ガバナー
立野 純三様



地区ローターアクト委員長
丸尾 照二様



直前ガバナー
泉 博朗様



開会点鐘 地区ローターアクト代表
白川 史人



枚方RAC 会長
ギノバルト ウリオル



開会に先立ち、2016年4月14日に発生した熊本地震の被災者の方々に黙祷を捧げました



総合司会
地区副幹事
山内 美佐子

ソングリーダー

枚方RAC
新庄 幸多郎



ピアノの生演奏

◆地区活動報告

ホストを務めたクラブと地区役員より地区行事の活動報告をしました



第一回地区献血
大阪中央RAC
佐渡 佳苗



全国統一アクトの日
関西大学RAC
東澤 三和



地区連絡協議会
茨木RAC
大森 彬史



第二回地区献血
大阪天満橋RAC
山田 竜輔



世界RAC DAY
大阪梅田RAC
平田 義和



リーダーシップ・フォーラム、新人研修
大阪東RAC
白川 正彦

◆クラブ活動報告

19クラブ会長より各クラブの活動報告をしました

北ゾーン

司会



大阪北ゾーン代理 地区副幹事
高士 夏菜子 佐渡 佳苗



枚方RAC
ギノバルト ウリオル



池田RAC
谷垣 洸哉



守口RAC
西川 雄紀



寝屋川RAC
高橋 洋行



大阪北RAC
小林 恒平



大阪西RAC
田村 賢



吹田RAC
足立 将一

南ゾーン

司会



地区副幹事 大阪南ゾーン代理
關 悠介 松久 曜子



東大阪RAC
桑田 知明



大阪西南RAC
宮原 久美子



大阪RAC
高橋 春菜



大阪南RAC
長野 有可里



大阪御堂筋本町RAC
宮田 陽太



大阪淀川RAC
高橋 正洋

◆地区表彰

日本赤十字社様より、2回実施した地区献血活動に対し、感謝状を頂戴しました



(左より) 白川代表、丸尾地区ローターアクト委員長、
日本赤十字社 安原 武志様、池田 超様

1. 最優秀・優秀クラブ賞

地区ターゲット、地区方針に基づいた以下の項目の良し悪しをポイントに置き換え、総合得点が最も高いクラブを最優秀クラブとして2・3位を優秀クラブとする。

- | | |
|-----------------------|--------------|
| ①クラブ例会出席率 | ②例会報告書の期限内提出 |
| ③例会外行事の実施・報告書の期限内提出 | ④例会集客・会員増強 |
| ⑤ロータリアンのローターアクト例会への参加 | |

2. 「結」賞

合同例会の実施、Make Upを通じての交流など、自クラブの活動のみに満足する事なく、クラブ同士の結びつきの強化に取り組んだクラブを表彰。

3. 新人賞

- ・2016年3月31日時点で入会一年未満
- ・自クラブの例会出席率70%以上
- ・各クラブ理事役員の推薦する会員

上記の条件を満たす会員を各クラブ1名申請して頂く事で表彰。

※各クラブ、申請する会員数の上限を1名とし、該当する会員がないケースも有り。

4. Make Up賞

2016年3月31日までにMake Up数が多い3名を表彰。

5. 自クラブ例会皆勤賞

自クラブの例会にすべて出席した会員を表彰。

6. 地区行事皆勤賞

地区行事にすべて出席した会員を表彰。

7. ロータリークラブ賞

ローターアクトへのMake Up数が多かったロータリアン3名を表彰。

最優秀クラブ賞

1位 大阪天満橋RAC 203ポイント (写真中央)

優秀クラブ賞

2位 大阪東RAC 201ポイント (写真左)

3位 大阪御堂筋本町RAC 175.5ポイント (写真右)



「結」賞



関西大学RAC・大阪東RAC

新人賞



Make Up賞



自クラブ例会皆勤賞



地区行事皆勤賞



ロータリークラブ賞



講評 ガバナーエレクト
松本 進也様



ニコニコ報告
地区会計 堤 悠美子



第二部

本大会第二部のメインプログラムは枚方RACの皆様にご担当いただきました。指定されたグループに分かれて自己紹介を終えると突然部屋が真っ暗になり、始まったのは「白川代表救出プログラム」。大会中に何者かに攫われた白川代表を救出すべく、全員で協力して問題を解き進むという内容でした。各グループで問題を解き、すべてのグループの答えを繋げると白川代表を助け出すパスワードになるはずでしたが、なかなか正解するのは難しかったようです。無事1人のひらめきでパスワードが入力され、白川代表を救出するミッションをクリアすることができました。ロータリアンの知識が必要な問題があったり、配られたiPadを使用して、写真をカメラ越しに見ると画面上で写真が動き出す新しい工夫があったりと、まさに「**Connect with the Future**」のテーマに沿った

プログラムでした。準備・進行をしていただいた枚方RACの皆様、ありがとうございました。

メインプログラムの後は地区ローターアクト委員会の方々の退任式及び引継式を行いました。地区ローターアクト委員会の皆様には一年間当地区ローターアクトの事を深く考え、指導をしていただき、本当にありがとうございました。

その後は2015 - 2016年度地区役員謝辞を白川代表より行い、2016 - 2017年度地区代表の大角代表ノミニーより、次年度地区運営についての説明と次年度地区役員紹介が行われました。枚方RAC松本地区年次大会実行委員長謝辞、次年度地区年次大会ホストクラブである大阪東RACからの次年度開催紹介と続き、第二部及び本大会を終了しました。

◆メインプログラム



司会
枚方RAC 大明 綾子



韓国代表 Taeho Pan様より、「第1回 韓国・台湾・日本ローターアクト親善会議」(2016年5月27日(金)に韓国にて開催)の告知がありました



◆地区ローターアクト委員退任式



(左より)
委員長 丸尾 照二様、
副委員長 栗村 卓家様、
副委員長 末松 大幸様、
委員 田中 実様

◆次年度地区ローターアクト委員紹介



(左より)
次年度委員長 坂田 淳一様、
次年度委員 前川 経雄様、
次年度委員 菅本 泰年様

◆今年度地区役員謝辞・次年度地区役員紹介



今年度地区役員謝辞

◆次年度地区年次大会ホストクラブ紹介



次年度地区年次大会ホストクラブ 大阪東RAC



次年度地区役員紹介

◆地区年次大会 実行委員長謝辞



地区年次大会実行委員長
枚方RAC
松本 幸

卒業式

卒業式には、本年度の卒業生18名中14名が出席しました。卒業生には一人ずつ順次登壇していただき舞台上で白川代表より卒業証書を授与、その後卒業生より一言頂戴しました。

本年度は卒業式の在り方も再検討し、近年卒業式内で行っていた卒業生へのプレゼントのお渡しや記念撮影は、卒業式後に時間を設けることにしましたが、会場退出時間や別会場での懇親会開始時間の都合上、撤収作業や移動を促すアナウンスを同時に行うことになってしまいました。再検討したことについて良い評価を得ることができ、例年より卒業式の時間を短縮し

たことについても良しとするお声や、まだ長いといったご意見を少し頂戴しましたが、多くの卒業生や卒業生と親交の深いご出席者にとっては少し寂しい卒業式になってしまいました。皆様より頂戴したご意見を次年度に活かしたいと思います。

今後とも卒業生の皆様と繋がりを絶やすことなく、より一層絆を深めることができましたら幸いです。ご卒業おめでとうございます。



卒業生一覧

RAC名	氏名	RAC名	氏名
池田	豊永 由美	大阪東	安達 貴志
	浦本 知恵		關 悠介
守口	永石 尚紀		平井 加美
	西本 真義	坂元 一美	
寝屋川	背古 鉄平	大阪御堂筋本町	田中康太郎
大阪梅田	西村 奈菜	大阪南	山田 明佳
大阪西	田村 賢		館野絵理加
吹田	黒川 佳子		古田 直道
	高田 貴士	大阪西南	戸谷 大介

懇親会

懇親会にも多くの方にご参加頂き、誠にありがとうございました。

余興として、フラッシュモブを今年度役員、今年度会長、次年度役員で行い、盛り上がったのではないかと

と思います。

その後、今年度地区役員による謝辞、次年度役員による挨拶をして、無事年次大会の懇親会まで終了することができました。



地区年次大会実行委員長謝辞



地区年次大会実行委員長
松本 幸 (枚方 RAC)

ご多忙のところ、2015 - 2016年度地区年次大会へお越し頂きまして、誠にありがとうございます。

私ども枚方RACは、地区年次大会のホストとして『**Connect with the Future**』をテーマと致しました。白川地区ローターアクト代表の地区ターゲット『結～orinas～』をもととし、直訳するとく未来へ繋がる>という意味です。大袈裟な表現ではございますが、地区年次大会は年度の締めくくりの行事であり、その年度を振り返り、次の年度に向けて心を開けることができる場です。地区年次大会が、次のアクションへ何かしらの形で繋がることを願い設定いたしました。

メインプログラムでは、謎解きゲームのような方式をとらせていただきました。ローターアクトやロータ

リーの知識を問う問題、アナログな問題もあれば端末機を使用した問題、チーム内で協力して解き、その答えをほかのチームと合わせて最終の解答へ結び付けていく——人と関わり、知識や経験を共有し、次のアクションへ繋げること、これを体感できるような場となればと思っておりました。

当日は、最終的には答えに辿り着くことができましたが、端末機のトラブル等によりスムーズな進行が行えず、ご参加いただいた皆様には大変ご迷惑をおかけ致しました。決して成功とは言えないこの結果をふまえて、当日の謝辞ではその場で、その時の気持ちを、そのまま述べさせていただきました。お聞き苦しいものとなりましたこと、この場で重ねてお詫び申し上げます。

最後となりましたが、枚方RCの方々、枚方RAC OB・OGの皆様には、準備期間に加えて当日のヘルプとしても、とても多くの御協力を頂きました。当日の道案内に現役ホストクラブメンバーが出ないという状況は前代未聞だと思います。ですが、枚方RCの方から、現地に人数を割くことを優先するよう言ういただき、実現いたしました。また、地区役員の皆様、他のロータリアン・ローターアクターの皆様にも、本大会開催にあたりまして多くの時間を割いていただき、御指導・御協力頂きました。心より御礼申し上げます。



地区年次大会会計報告

[収入の部]

収入項目	内 容	金 額(円)	備 考
地 区 会 計	地区助成金	850,000	
登 録 料	本大会登録料 (RC)	188,000	¥2,000×94名
	本大会登録料 (RAC)	244,000	¥1,000×244名
	懇親会登録料 (RC)	116,000	¥4,000×29名
	懇親会登録料 (RAC)	654,000	¥3,000×218名
	懇親会登録料 (学生/ゲスト)	20,000	¥2,000×10名
収 入 合 計		2,072,000	

[支出の部]

支出項目	内 容	金 額(円)	備 考
会 場 費	会場、電気等技術者派遣費	248,400	会場：関西外国語大学
懇 親 会 費	会場及び飲食代	822,500	会場：アマークドパラディ ICC
記 念 誌 代	印刷費 400部	180,800	
記 念 品 代	ロゴ入りUSB 350個	244,892	
メインプログラム費	下見、iPadレンタル等	144,860	
印 刷 費	看板・芳名録・その他書類印刷	44,706	
備 品 費	プログラム・表彰・卒業式に使用する備品	59,317	
撮 影 費	カメラマン1名	40,000	
P R 費	PR費・通信費・報告・御礼など	210,900	
打 合 せ 費	交通費・会場代	67,770	
雑 費	手数料等	4,752	
余 剰 金		3,103	
支 出 合 計		2,072,000	

芳名録 (敬称略)

国際ロータリー第2660地区

ガバナー	立野 純三
パストガバナー	大森 慈祥
直前ガバナー/青少年奉仕部門 顧問	泉 博朗
ガバナーエレクト	松本 進也
ガバナーノミニ	片山 勉
地区代表幹事	樋口 信治
危機管理委員会 委員長	岩津 陽介
危機管理委員会 委員	山本 和良
地区青少年活動委員会 委員長	高橋 一雅
地区社会奉仕委員会 委員長	中山 正隆

ローターアクト委員会

地区ローターアクト委員長	丸尾 照二
地区ローターアクト副委員長	坂田 淳一
地区ローターアクト副委員長	粟村 卓家
地区ローターアクト副委員長	末松 大幸
地区ローターアクト委員	田中 実
地区ローターアクト委員	山本 博之
地区ローターアクト委員	膳 律子
地区ローターアクト委員	岡村 良弘
地区ローターアクト委員	青井 秀浩
地区ローターアクト委員	山中 直理
地区ローターアクト委員	中島 清治
地区ローターアクト委員	宮野 純
地区ローターアクト委員	鈴木 一正

ロータリークラブ

池田ロータリークラブ

会長	小島 治
----	------

茨木ロータリークラブ

会長	吉田 政雄
	久保 義誓

茨木西ロータリークラブ

会長	山本 高司
----	-------

交野ロータリークラブ

会長	森脇 嘉三
幹事	橋 正記

寝屋川ロータリークラブ

青少年奉仕委員長	山根 哲郎
会長エレクト	山本 菊栄

東大阪ロータリークラブ

副SAA	前川 経雄
------	-------

大阪西ロータリークラブ

幹事	林 邦彦
副幹事	安部 吉宏

大阪梅田ロータリークラブ

青少年奉仕委員長	内海 閑一郎
----------	--------

大阪ロータリークラブ

ローターアクト委員長	松岡 一郎
------------	-------

大阪東ロータリークラブ

次年度ローターアクト委員長	島ノ内 英久
次年度青少年奉仕委員長	堀 隆

大阪天満橋ロータリークラブ

ローターアクト委員長	仲西 良浩
------------	-------

大阪淀川ロータリークラブ

青少年奉仕委員長	西崎 克由
----------	-------

新大阪ロータリークラブ

ローターアクト委員長	菅本 泰年
------------	-------

大阪御堂筋本町ロータリークラブ

次年度地区社会奉仕委員	山田 耕司
-------------	-------

大阪南ロータリークラブ

理事(青少年)	飯井 克典
ローターアクト委員長	上甲 梯二

大阪西南ロータリークラブ

ローターアクト委員長	渡辺 紀生
------------	-------

枚方ロータリークラブ

会長	田邊 誠	
幹事	藤田 典史	
会長エレクト	大東 将啓	
ローターアクト委員長	家高 健志	
諏訪 正美	明瀬 大輔	尼田 賢光
花村 桂	林 武	堀岡 晃
堀田 修平	五十嵐 健	井上 良典
磯田 隆平	伊藤 寛	岩城 宏司
門前 武彦	金森 市朗	金光 聖中
松永 元孝	森本 匡胤	仲宗根 光男
中井 学	中野 道夫	根宏 樹
中里 勝也	西本 和彦	大野 榮
大西 規由	小野 忠幸	小野 俊文
佐野 正剛	佐藤 ゆかり	澤村 繁
新庄 幸一	多田 雅之	竹嶋 浩之
田中 隆夫	寺嶋 三郎	山本 昇
山中 脩自	安口 克也	矢田 稔
吉田 潤	吉田 収	村上 潤
松尾 秀紀	梅津 茂晴	
米山 奨学生		張 理正

国際ロータリー第2580地区ローターアクト

東京池袋ローターアクトクラブ

地区年次大会実行委員長	小美野 義一
-------------	--------

国際ロータリー第2590地区ローターアクト

横浜東ローターアクトクラブ

会計	橋村 淳矢
----	-------

国際ロータリー第2640地区ローターアクト

河内長野ローターアクトクラブ

会計	八尾 友希子
----	--------

地区年次大会報告書

堺フェニックスローターアクトクラブ
会長 上田 大夏

国際ロータリー第2650地区ローターアクト
地区ローターアクト代表 山本 真葉
地区幹事 上村 香奈

国際ロータリー第2680地区ローターアクト
地区ローターアクト代表 花岡意佐夫
地区幹事 伊達 孝泰
地区ローターアクト代表ノミニー 守本枝里香
直前地区ローターアクト代表 奥田 裕

姫路ローターアクトクラブ
地区年次大会実行委員長 狩野由賀恵
幹事 原田 香澄

神戸ローターアクトクラブ
川本彰太郎 パク チャヌ

国際ロータリー第2760地区ローターアクト
名古屋熱田ローターアクトクラブ
笠原千紗子

国際ロータリー第2790地区ローターアクト
地区ローターアクト代表エレクト 福留 哉太

国際ロータリー第2820地区ローターアクト
地区幹事 柳 加奈子

国際ロータリー第3350地区ローターアクト
Kamolchanok Pougkasorn

国際ロータリー第3650地区ローターアクト
地区ローターアクト代表並びに韓国代表 Taeho Pan

国際ロータリー第2660地区ローターアクト
地区役員
地区ローターアクト代表 白川 史人
地区幹事 久保 義次
地区副幹事 佐渡 佳苗
地区副幹事 關 悠介
地区副幹事 山内美佐子
地区会計 堤 悠美子
大阪北ゾーン代理 高土夏菜子
大阪南ゾーン代理 松久 曜子
地区ローターアクト代表ノミニー 大角 慶規

ローターアクトクラブ
茨木ローターアクトクラブ
会長 大森 彬史
幹事 喜畑 翔太
藤澤 翔平 Brandon Matthew

池田ローターアクトクラブ
会長 谷垣 洸哉
幹事 田嶋野乃花
会 計 豊永 由美
松浦 早織 中野 春樹
宇野 公章 上島 将一
宮浦 信雄

関西大学ローターアクトクラブ
会長 河野 太祐 坂東 俊佑
会 計 金光 弘樹 野村 侑菜
高木 亜美 安本 七彩

東澤 三和
藤田 大輝
浅里 南
森本 晃至

守口ローターアクトクラブ
会長 西川 雄紀
幹事 今岡 春菜

寝屋川ローターアクトクラブ
会長 高橋 洋行
幹事 山本 翔大
会 計 大島 雄介
樋口 路恵 背古 鉄平
須貝 武文 石谷 明大
岡本 紘輝 久保 信地
西原 三窪 高野 真由
高野 慶祐 高野 充正

大阪中央ローターアクトクラブ
幹事 古田 直也
会 計 水本 未央
原田 淑貴
阪本希久代

大阪北ローターアクトクラブ
会長 小林 恒平
幹事 楊 光
会 計 岸本佳寿 伊藤 温子
井本 亘映 伊串 裕紀
梶本 もな 橋詰 昌幸
岸本果英紀 井上 寛康
長沢 秀亮
覚道 佳優

大阪梅田ローターアクトクラブ
会長 平田 義和
幹事 西村 奈菜
会 計 森脇 麻奈
山下 弘志 斎藤 涼夏
笹尾 凌平 北野 友理
柴田 侑磨

大阪西ローターアクトクラブ
会長 田村 賢
会 計 阿部 美保
千葉 奈央 竹中 麻衣
川端 和樹

吹田ローターアクトクラブ
会長 足立 将一
副会長 藁科みゆき
幹事 井川亜里紗
副幹事 大原 康史
会 計 高田 貴士
黒川 佳子 鈴木 宏幸
新垣 花菜 西形 達宗

東大阪ローターアクトクラブ
会長 栗田 知明
副会長 前川えかほ
幹事 墨 紗也
会 計 石橋 杏奈
加茂 春日 松本 梨沙
若林 優 前川 なの
川瀬 惠
松崎 巧

大阪ローターアクトクラブ

会長 長
副会長 長
幹事 事
会計 計
一色 翔平 五十嵐 永美 梨
川寄衣里奈 齊藤 庸子
日比 俊輔 竹林 夏帆
小栗 真帆 岩井 大地
勝野 夏菜 布施 裕康
土屋 育未 前中 健祐
小林由布子 宮脇 将司

大阪東ローターアクトクラブ

会長 長
幹事 事
会計 計
堀 美久 宮田 瞳
山下 貴史 野村 洋史
石川徳一朗 平井 加美
和田 翔吾 安達 貴志

大阪御堂筋本町ローターアクトクラブ

会長 長
幹事 事
会計 計
山田 明佳 雨森 松彦
徳山 勝浩 坂元 一美
橋本 春香 石橋 宏美
小森 友喜 田中康太郎

大阪南ローターアクトクラブ

会長 長
幹事 事
会計 計
リッカシティパン タナクリット
紀伊莉可子 館野絵理加
山田 拓也 山内可奈子
山本恵利佳 工藤カーレン 静香

大阪西南ローターアクトクラブ

会長 長
幹事 事
副幹事 計
戸谷 大介 矢野 雅久
金子 総 是枝 美咲

大阪天満橋ローターアクトクラブ

会長 長
幹事 事
会計 計
谷 綾花 キム ヒョンビン
晋山 勝貴 藤井ジャック 孝騎
松本 涼太 高 玲美

大阪淀川ローターアクトクラブ

会長 長
幹事 事
会計 計
藤原 恵美

高橋 春菜
大竹 大輝
唐沢 文茜
佐々木 優
江畑 惟
草野 良枝
朴 ガヨン
山村 彩
行徳 友香
室田 尚美

白川 正彦
甲斐 翼
藤井 貴之
森川 貴文
佐々木高博
青山 泰子

宮田 陽太
西尾 真一
北島 一平
毛尾 友紀
八代 優喜
片山 雄喜
李 明蕙

長野有可里
山本 敦子
前田優貴子
鳥居 礼奈
薮田 快
山本 紋寛

宮原久美子
是枝祐里佳
北島一十美
清水 裕心
大石 周平
眞田明日香

山田 竜輔
田中 友二
高橋 航太
小城ひろ子
中西 善彦

高橋 正洋
竹内 千賀
矢吹 秀子
谷 直樹

ホストクラブ

枚方ローターアクトクラブ

会長 長
幹事 事
会計 計
地区年次大会実行委員長
柴田 千裕 八木 美咲
黒岩 徹也 高山 武志
柴田 祐吾 家高 陽子

ギノバルト ウリオル
大明 綾子
谷垣 早紀
松本 幸
新庄幸多郎
中西 佑太

国際ロータリー第2660地区ローターアクト OB・OG

池田ローターアクトクラブ

OB 後本 和哉

寝屋川ローターアクトクラブ

OB 長田 慎也

大阪梅田ローターアクトクラブ

OG 徳永 美緒

大阪西ローターアクトクラブ

2013 - 2014年度 地区RA代表 OB 徳永 貴大

吹田ローターアクトクラブ

OB 坂元 大輔

大阪東ローターアクトクラブ

OB 清水 勇輝

大阪御堂筋本町ローターアクトクラブ

OB 市橋 與宜
OB 石橋 広楠
OB 吉川 兼司

大阪南ローターアクトクラブ

OB 三宮 和晃

大阪西南ローターアクトクラブ

2011 - 2012年度地区RA代表 OB 古川 義晃
OB 西谷 雅博
OG 藤田明日香

大阪淀川ローターアクトクラブ

OG 末松 寿代

枚方ローターアクトクラブ

OB 米田 裕昭
OG 川下 志保
OB 道本 浩司
OG 道本 綾子
OG 鈴木 雅美
OG 服部 蘭子
OG 三好 里美
OG 三好 敦子
OB 寺田 雄一
OB 豊田 啓

ゲスト

安原 武志 池田 超 (日本赤十字社)
出口 未樹 富田 弘子

「地区報」

本年度は度々「ローターアクトの在り方」について、地区ローターアクト委員の皆様よりアドバイスをたくさん頂戴しながら考えてきました。「楽しい」だけではなく、「ローターアクトだからこそできる活動」とは——。まさにそんな活動を行っているクラブをご紹介します！

記事作成にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

◆クラブ奉仕部門

大阪北ゾーン合同例会「変わらない街並みあそこのボウリング場」 記事作成者：谷垣 洸哉（池田RAC）

と き：2016年4月10日（日） 場 所：アルゴセブン

当例会は、北ゾーン間の交流とゲストのもてなしという2つの目的を設定し、これらを達成するために「北ゾーン会長会が一つのクラブのように」動く機会としました。

運営面において、会長会以外の会議は無し、LINEだけのやり取りでしたが、さすが会長陣といったところで、仕事が早く責任感もあり、スムーズでした。おそらく各会長の裏で幹事の皆さんが苦勞してたハズ…(笑) ありがとうございます。

例会そのものに関しては、ボウリングのほかにアクティビティを設置しましたが、ボウリングだけで十分楽しく、交流ができ、むしろアクティビティに頭が回らない、という状態でした。RACの交流力をナメていました。(笑) 反省です。

同会場で行われた2次会へは、なんとゲストも参加し、さらに踊ってくれました！この結果は、例会の目的の一つ、「ゲストのもてなし」が達成できたと考えております。カラオケはクラブメンバー紹介も兼ねて、大いに盛り上がり、クラブを超えたデュエットも多数見ることができました。



◆国際奉仕部門

大阪西RAC「切手例会」 記事作成者：進藤 一樹

と き：2015年7月25日（土） 場 所：日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）関西事務局

日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）が行っている、使用済み切手による海外の医療支援をお手伝いしています。使用済み切手を詰め合わせた「チャリティボックス」を、コレクターに販売することで得たお金が活動費となります。その活動費を基に、

- ・バングラデシュとタンザニアに、医療スタッフを送って保健医療協力を行う。
- ・インド、ウガンダ、タンザニア、ネパール、バングラデシュの現地の医療スタッフに、奨学金援助を行う。
- ・バングラデシュとタンザニアで、現地NGOとの協働プロジェクトを行う。

といった医療支援をJOCSでされています。

例会では、全国からJOCSに送られてきた使用済み切手を仕分けして整理するボランティアを行っています。封筒やはがきに貼ってある切手の周りを、1cm程度残してハサミで切り取り、日本紙と外国紙に分けていきます。当日はロータリアン・MU含め10名で作業しました。ただただ切り取っていただけなのですが、やってみると結構夢中になってしまい、あっという間に切手の山が出来上がります。52円や82円などメジャーな切手がほとんどですが、中には漫画のキャラや星座が描かれている、珍しい切手もありました。



毎年続けている恒例の例会です。お手伝いいただけませんか？ MUお待ちしております！

◆社会奉仕部門

東大阪RAC「クリーンハイクを終えて私たちにできること」 記事作成者：松本 梨沙
と き：2015年11月18日（水） 場 所：カフェ フレスカ

まず、導入として2015年10月4日に行った近鉄河内小阪駅～布施駅～三ノ瀬公園間のクリーンハイクを振り返りました。道端の溝や生垣の下、路側帯などにタバコの吸い殻や空き缶、中にはまだ中身の入っているペットボトルや傘、靴といったものが捨てられていました。圧倒的に多いタバコの吸い殻、人が拾いにくい路側帯に多くのものが捨てられている現状に何か私たちにできることはないのかと考えました。



「東大阪市みんなで美しく住みよいまちをつくる条例」の施策の一環で取り付けられたタイルの紹介や、環境問題についてのクイズ、ゴミを減らすためにできる方法としてリサイクルを取り上げました。リサイクルというとプラスチックや空き缶、紙のイメージですが、その中でもリサイクル率の低い衣服に関して実際に企業が行っているリサイクルについて報告しました。集められた衣服は海外のいわゆる発展途上国といったところに贈られるだけでなく、東日本大震災など日本の災害時にも活用されていると知りました。

ゴミを減らすためには必要以上のものを買わないと日頃から1人ひとりが意識をし、実行することが大切だと再認識する例会となりました。

◆専門知識開発部門

枚方RAC「CPR（心肺蘇生法）について」 記事作成者：新庄 幸多郎
と き：2015年10月19日（月） 場 所：ラポールひらかた（通常例会会場）

当クラブ会員が応急手当普及員という資格を持っているということもあり、CPR、心肺蘇生法例会を行いました。人の命を救うために、近くにいる人がどういう対応をすべきなのか、倒れた人を救うために周りにはいる人がどのような初期対応をすればいいのかを実際に胸骨圧迫トレーニング用器具を使いながら、一つずつ説明をしました。最初の初期対応を速やかに、正しく行うことで助かる確率が変わってきます。救急隊に引き継ぐまで、周りにはいる人たちが、行動しなくてはなりません。その為、少しでも自信をもって行動できるように、体験してもらいながら、所々専門的なことも含め、お話ししました。

この知識を発揮する場はもしかすると無いかもしれませんが、無いほうがいいと思います。ただもし、そのような場面に出会ったときは、迅速に、正しい判断、行動をして欲しいですし、自信を持って行動できるよう、今後もこのような例会を続けていきたいと思っています。



編集後記

2015 - 2016年度は、ローターアクターひとりひとりと、そしてロータリーファミリーの皆様と絆を結び、一緒に活動をしていきたいという思いから、地区ターゲットを「結～orinas～」と掲げました。

立野ガバナーの方針「変革を！ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を！」についても私たちに考え、「RACだからこそできる活動を」と、各地区行事の在り方について改めて考えました。特に、「地区年次大会」では、会場の選定から手づくりの設営・プログラム等、“RACらしさ”に重きにおき、開催時間や行事報告方法・卒業式等、変革を試みました。

本報告書には、地区役員の役割や、地区行事・地区年次大会の内容を掲載いたしました。それぞれがどのようなものなのか皆様にご理解いただけましたら幸いです。また終盤には、「地区報」ページを設けました。委員会毎にぜひ皆様にご紹介したいクラブ例会内容を掲載しています。記事を作成してくださったクラブの

皆様、ありがとうございました。

本年度に見直したこと・挑戦したことについて、頂戴したご意見は様々でしたが、何かを変えるということは大変難しく勇気がいることだと実感いたしました。第一歩を踏み出せたことが本年度の大きな成果だと思います。「2660地区で良かった」と全会員が思えるような地区になるよう、今後も全会員一体となって地区を運営していきたいと思っております。

最後になりましたが、私たちの活動を見守り続けてくださった立野ガバナー、いつも心の頼りにさせていただいた丸尾地区ローターアクト委員長をはじめとする地区ローターアクト委員会の皆様、私たちを支えてくださるロータリアンの皆様、OB・OGの皆様、ローターアクターの皆様、そして本報告書の発行にご尽力賜りました不二印刷(株)の井戸様(大阪RC)・辻脇様・岩村様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

2015 - 2016年度

国際ロータリー第2660地区ローターアクト

地区役員 一同

**2015 - 2016年度
国際ロータリー第2660地区ローターアクト
年次報告書・地区年次大会報告書・地区報**

Rotaract
Rotary Club Partner 

発行日：2016年12月

発行：2015 - 2016年度 国際ロータリー第2660地区ローターアクト

発行責任者：2015 - 2016年度 国際ロータリー第2660地区ローターアクト
地区ローターアクト代表 白川 史人

デザイン・編集：地区副幹事 山内 美佐子

印刷：不二印刷株式会社



